

### 補正予算8号

#### 子ども一人2万円 市民一人5千円

25年11月21日の閣議決定を受けて市は、12月26日に補正予算第8号を専決処分(※)した。各議員へはメール配信で連絡した。

- ① 補正予算額 3億3719万4千円
- ② 物価高対応子育て応援手当として、0歳から18歳までの子ども一人2万円を現金給付
- ③ 物価高生活支援金として、市民一人5千円給付

④ 他に市長選挙費と議会議員補欠選挙費も専決された。 ※ 専決処分とは、議会の議決なしに自治体の長が予算などを決定すること。

#### ハラスメント条例

25年12月8日ハラスメント防止条例検討実行委員会が、決定事項を報告をした。

内容 条例制定を執行部側にゆだねる。定義にセクハラ・パワハラ・マタハラを明記するなど。

### 議会報告会

第2回議会報告会が、25年11月8日議会議事堂で開かれた。

報告会の流れ

- 1 総務財政委員会・民生文教委員会・産業建設委員会の報告
- 2 決算審査報告
- 3 報告内容の質疑
- 4 意見交換

参加者は、11人で次の表の通り。

年代	性別	地区別			
		山田	稲築	嘉穂	地区外
80代	男	4人	3人	2人	1人
70代	女	3人	2人	1人	1人
60代	男	2人	1人	1人	1人
50代	女	1人	1人	1人	1人
40代	男	1人	1人	1人	1人
30代	女	1人	1人	1人	1人
20代	男	1人	1人	1人	1人
10代	女	1人	1人	1人	1人
合計		2人	6人	3人	4人

### 意見書

重点支援地方交付金の拡充と地方自治体への迅速かつ丁寧な支援を求める意見書案

全会一致可決

### 第8回高校生議会

25年11月5日13時30分から第8回高校生議会が開かれた。

稲築志耕館高等学校(以下志耕館)生徒11人、嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校(以下城山校)生徒5人が議員として、諸問題改善のため行政を質した。

- 議長 末永凌也(志耕館)
- 副議長 揚村永遠(城山校)
- 議員 (1)小栗真樹 (2)川崎結 (3)川上心音 (4)重光美月 (5)朝隈偉煌瑠 (6)石橋武尊 (7)岡本輝希 (8)野口優人 (9)貞許昊平 (10)松長宙

質 市の活性化  
・人口増加・ふるさと納税 子どもに関して

質 人口減少対策  
・観光スポット・魅力発進  
・何ができる人口減少対策

質 道路の街灯  
・40周年記念公園の街灯  
・朝隈偉煌瑠 (6)石橋武尊 (志耕館)

質 通学路  
・歩道にガードレール設置  
・自転車専用道路設置  
・選挙に関して  
・投票率向上  
・学歴詐称対策

### 一般質問

質 ジャンボタニシ対策としての、石灰窒素は使用方法が難しい。農業改良普及所は、寒が強い時期に耕運すること、田植え後の浅水管理を推奨しているが、

課長 ジャンボタニシは、ダンボールを好む。これを水田に設置し、捕獲する方法などが出てきている。県・JA等と研究を重ね、地域にに応じた対策を考えたい。

質 鉄キヤタピラー重機で除草し、橋梁と市道が損傷している。損害賠償請求は、

技監 県に補修などをしてもらった。

質 漆生東の市道であるが、雑木が生い茂り、路肩側が通行できない。対応は、

技監 地元から要望が出ています。職員で木を伐採する。防災行政

頼した。

質 黒田から漆生橋方面へ道路を拡張し、歩道が新設された。ここには防犯灯が設置されていないが、

課長 行政区から要請があった。今後、協議する。

質 市長は「第3次総合計画、第5次行政改革実施計画、そして個別施設見直し計画」ができてから説明会を行う」旨回答した。個別施設見直し計画はいつできる。

課長 26年度の早期に策定したい。

質 このこともあり市長は、今任期中に説明会はできないと言った。選挙後、再選されたらするののか。

赤間市長 その通りだ。選挙になれば勝敗は分からない。将来の不確実なことを想定しているが、無責任では。市長 確かにその通りで、言葉足らずだった。



# 田中よしゆき

議会報告  
後援会ニュース  
2025年12月号  
No.70

編集発行人  
嘉麻市議会議員

田中 義幸

- 1面 行政改革特別委員会
- 2面 県央議会・補正予算
- 3面 議案審議
- 4面 補正予算・高校生議会他

郵便受けに勝手に投函させていただきます。  
議会報告書を不要なお方は、郵便受け付近に置いてください。次回、回収し以降は投函いたしません。



## 危機的財政 説明責任放棄か

### 赤間市長 今の任期中 財政状況の市民説明会は開かない

### 行政改革 特別委員会

2025年12月8日行政改革特別委員会が開かれた。この中で行政経営推進審議会から、厳しい意見と市民への説明を求める答申が出されていることが分かった。

#### 答申の要旨

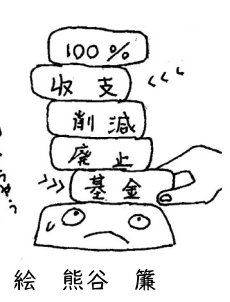
「減債基金や地域振興基金の継続的な取り崩しは、将来の財政運営に大きな影響を及ぼすと予測する。経常収支比率が100%を超え



熊谷 廉 絵

え続けていることは、自主的・戦略的な政策展開の余地がほとんど失われている。市の危機的状況を直視し、歳出削減・事業廃止・歳入確保策の推進など、市民の痛みを伴う抜本的改革に直ちに着手することが不可欠である。地域の発展ではなく、現状を維持するだけで十分な知恵と痛みが必要となる段階にある。市民の協力が不可欠であり、状況の適切な周知と改革への協力を求める必要がある」

委員会では複数の議員から、市民説明会を求める意見が出された。だが赤間市長は、第3次総合計画、第5次行政改革実施計画そして個別施設見直し計画が策定されてから市民説明会を開く旨の答弁をした。



熊谷 廉 絵

しかし、財政課長は個別施設見直し計画は、26年4月以降になると回答している。26年4月は市長選挙である。要するに、今任期中の市民説明会は開かないとの答弁内容である。

24年12月には議会側から、更には、25年8月に行政区長連合会からも市民説明会を開くよう要望書が出されている。にもかかわらず、これを無視するかのような市長答弁に、失意の声が聞こえてきそうである。

### 第4次行政改革実施状況 (2025年3月31日現在)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	備考
実施計画効果見込み	178,326	338,003	413,026	515,578	505,734	
各年度末の実績	174,563	201,900	220,061	232,086		
効果見込みと実績比較	-3,763	-136,103	-192,965	-283,492		

### 財政計画の収支状況 (単位:千円)

区分	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
財政調整基金	繰入見込額 3,226,000	3,226,000	3,226,000	496,000	1,119,000	939,000	
減債基金	繰入見込額 331,000	796,000	342,000				
地域振興基金	繰入見込額 1,521,000	1,321,000	612,000				
繰入見込額計	331,000	996,000	1,051,000	1,108,000	1,119,000		

#### 読み解く

24年11月に発表された財政計画の概要では、25年度から34年度までの財政状況が示されている。各年度の基金繰入額は、上記表の通りで、28年度からは約11億円超となる。第4次行政改革の効果見込みと実績比較は24年度で約2億8300万円が達成できていない。言い換えれば、100%達成しても2億8349万2千円の収入増である。26年度以降も同額の収入増と仮定しても、基金繰入見込額との差額は、26年度で7億1250万円、27年度で7億6750万円、28年度で8億2450万円不足する。最終的には、繰入れる基金も底をつくことになる。第5次行政改革実施計画と個別施設見直し計画は、嘉麻市存続のため抜本的なものにすべきであろう。



熊谷 廉 絵

# 新ごみ処理施設 建設用地買収予算一転可決

## 市民置き去りの事業推進 施設建設・地元対策ゼロベースで見直す発言で

2025年11月26日、ふくおか県央環境広域施設組合議会が開かれた。

主な議案は、新ごみ処理施設建設用地取得予算案である。今回は、鑑定評価額を約3・4倍に変更した上で、用地取得金額を下げた予算案を提出した。

面積は約3万6979㎡で金額7716万円（立木補償750万6千円を含む）である。前回提示した1億4264万円から6548万円下がったことになる。

質疑の中で、武井組合長から、ゴミ処理施設内容をゼロから見直す、「温浴施設建設案は桂川町に返す」旨の説明があった。

議員からは、「鑑定評価額が不透明」「土地取得は温浴施設建設用地も入っている」「今回また否決になれば更に安くするのか」と意見が出された。一部議員から「継続審査にすべき」との動議が出されたが、採決の結果否決された。

予算案の採決は、賛成8反対6で可決した。

### 県央議会

### 補正予算6号

全会一致可決

#### 通学補助金

497万8千円

通学定期券購入費用の5割を補助。25年10月末で528人が利用。これに約100人分を追加補正する。

#### ワクチン接種後遺症

1693万円

全国のコロナワクチン接種において、後遺障害が残ったのは7458人（内618人が死亡）。嘉麻市内では、これまで7人（内1人死亡）だが、今回新たに2人が対象となった。

件数	2件
給付金額	1693万0000円
(内訳)	
医療費	193万6000円
医療手当	284万4000円
障害年金	1215万0000円

### 畜産振興

1000万円

碓井地区西郷の畜産農家が、自動給餌機購入と牛舎改修工事をする。その経費の半額を補助する。

#### 道の駅うすい修繕費

212万9千円

浄化槽制御盤が故障し、修繕する。

#### 自抜用機材導入補助

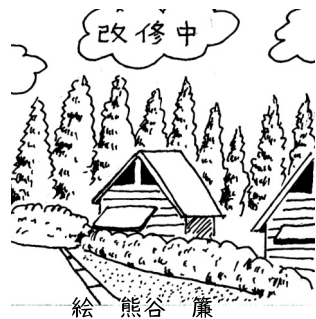
41万4千円

間伐を実施している大隈町の団体が、ロープウェイチー台を購入する。その経費の9割を補助する。

#### 古処山キャンプ村改修

1718万2千円

・白蟻予防工事  
・床下断熱材張替工事  
・腐食部分の改修・塗装  
・工事設計監理業務



### 使用貸借土地の紛争

183万1千円

稲築地区白門団地の排水路は、地元の山林組合所有であり、市が無償貸借していた。しかし、所有者が代わり紛争になっている。解決のため弁護士に依頼する。

#### 碓井野球場時効取得

35万2千円

碓井野球場は26年4月1日付で用途廃止し、売却を予定している。同野球場内に民地が存在することから、弁護士を入れて時効取得を目指す。：3ページ参照

### 補正予算7号

全会一致可決

6775万9千円

25年8月7日に人事院勧告が行われ、一般職の給与等並びに特別職の期末手当の支給率を改定する。

5会計（国民健康保険事業特別会計・後期高齢者医療特別会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・介護保険事業特別会計・水道事業会計）の補正も人事院勧告による給与等の改定で、すべて全会一致可決した。

### 議案審議 I

一般職等の給与条例 人事院勧告に基づく給与改正で全会一致可決した。

一般職員等の改正

今回の改正は、25年度と26年度施行分である。25年度は、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の改正。

期末手当は、12月支給率を0・025%引上げる。26年度は、通勤手当、期末手当、勤勉手当の改正。

		影響額 (単位：円)	
給与報酬	職 種	現行分	改正額
	市 長	765,000	45,900
	副市長	619,200	37,152
	教育長	576,600	34,596
	議 長	432,000	25,920
副議長	389,000	23,340	
議 員	370,000	22,200	



### 議案審議 II

#### 選挙運動条例改正

物価変動等により、選挙運動用ビラ作成費用と選挙運動用ポスター作成単価を改正するもの。

1枚当たりの作成限度額		
適用	現 行	改正後
ビ ラ	7円73銭	8円38銭
ポスター	541円31銭	586円88銭

全会一致可決

#### 後期過疎計画の策定

前期過疎地域持続的発展計画は今年度末まで。26年度から30年度まで後期計画を策定する議案。

全会一致可決

#### 説明 過疎対策事業の対象

になった場合、給事業費の7割が返ってくることから非常に有利である。

しかし、3割は借金であり、計画的な事業展開をしなければ財政状況が悪化するようになる。



絵 熊谷 廉

全会一致可決

ふるさと交流館なつきの湯の閉館時間を改正する。

利用時間は、現在午前10時30分から午後11時30分。今回終了時間を短縮し午後10時までにする改正。

#### 乳児等通園支援事業

新たに創設された、ことも誰でも通園制度のこと。

6か月から満3歳未満の子どもが保育所、認定保育園等に通園できる制度。

月10時間まで時間単位で利用できる。就労制限はなく、育児負担の軽減効果が期待できる。

全会一致可決

#### 手数料条例

条すれによる改正。

コンビニ等を利用している各種証明書交付は、24年度6496件であった。

全会一致可決

#### なつきの湯条例改正

ふるさと交流館なつきの湯の閉館時間を改正する。

利用時間は、現在午前10時30分から午後11時30分。今回終了時間を短縮し午後10時までにする改正。

全会一致可決

#### 児童福祉法改正

##### に伴う条例改正

次の3条例の一部改正。

(1) 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例等

(2) 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例

(3) 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

全会一致可決

#### 使用料の改定

山田いこいの家「白雲荘」と、嘉穂福祉センターの使用料を改定する条例改正。

現在は、身体障がい者および知的障がい者の使用料は半額である。これに精神障がい者を加えるもの。

全会一致可決

#### 訴えの提起

碓井野球場内に民間所有の土地があり、弁護士に依頼して時効取得する。登記簿上の土地所有者が死亡し、相続者全員の同意を取ることが困難になっている。

全会一致可決

#### 公の施設指定管理

次の3施設の指定管理者として、26年4月1日から29年3月31日までの3年間、「株式会社トキワビル商会」を指定する議案。

(1) ふるさと交流館なつきの湯

(2) 山田いこいの家「白雲荘」

(3) 嘉穂福祉センター

全会一致可決

#### 非公募で指定管理

26年4月1日から29年3月31日までの3年間、指定管理者として指定する。

(1) カッホー馬古屏を農事組合法人カッホー馬古屏に指定する議案。

(2) 山田活性化センターを山田活性化センター運営委員会に指定する議案。

2議案とも非公募で、全会一致可決した。



絵 熊谷 廉

#### 火入れに関する条例

林野火災に関する注意報が、新設されたことによる条例改正。

警察は市長が出すことになっている。警報発令基準を設けるべきでは。

飯塚地区消防組合で規定を設けている。

ネット上で検索しても例規が出てこない。周知方法を検討すべきだ。

注意報発令の基準を含め、市民に周知する。

全会一致可決

#### 公園条例改正

漆生工場団地内公園敷地を、隣接企業に売却をするため、公園を移転する議案。

質 移転先は見通しが悪い。防犯上の対策は。

答 外から見通せるよう対応する。

全会一致可決

#### 市道路線の廃止

大坪団地は、老朽化により解体撤去が進んでいる。土地とともに普通財産として売却するため、同団地内の市道を廃止する。

全会一致可決

#### 事故報告 I

25年7月22日

場所 市道茶屋ノ元橋・鴨生線の山野881番地2

概要 遠賀川土手の市道を走行していた車両が、折れた樹木に接触しフロントガラスを損傷した。

賠償額 嘉麻市70%、相手側30%。相手側に14万4814円を支払う。



絵 熊谷 廉

#### 事故報告 II

25年9月1日

場所 特別養護老人ホームひまわり園内

概要 同園内の駐車場で、公用車両が左方向に進み進ませた所、直進してきた相手側車両と衝突した。

賠償額 嘉麻市80%、相手側20%。相手に対し4万5700円を支払う。



絵 熊谷 廉